

各位

会 社 名 株 式 会 社 オ リ ジ ン
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 稲葉 英樹
(コード：6513 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役上席執行役員 CSO
経営企画本部長 内藤 佳彦
(TEL 048-755-9242)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート版）

当社は、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応の目標として、中期経営計画最終 2027 年 3 月期目標の連結営業利益 25 億円以上、連結 ROE 7 %以上を掲げてきましたが、2025 年 10 月 14 日に達成は困難との判断に至り、『2027 年 3 月期黒字化必達』を目標とした「緊急経営改革 2026」へ移行しました。

これに伴い、2026 年 3 月 30 日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、2025 年 6 月 9 日に公表した内容を更新し、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 現状評価

2026 年 3 月期は営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が損失予想であり、営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益においては 3 期連続赤字の予想となりました。当社の株主資本コストは 5%～6%程度と認識しておりますが、2026 年 3 月期の ROE は▲8.6%予想となり、当社が認識している株主資本コストを大きく下回っております。また、PBR も約 0.2 倍と引き続き 1 倍未満で低位に推移しています。

	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期	26年3月期 (業績予想)
売上高 (百万円)	25,926	32,347	32,036	28,205	28,803	26,500
営業利益 (百万円)	▲904	2,128	574	▲583	▲246	▲1,400
経常利益 (百万円)	▲518	2,831	1,461	42	208	▲1,100
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	▲1,156	2,180	365	▲1,468	▲83	▲1,980
株主資本コスト	5%～6%程度					
ROE	▲5.3%	9.7%	1.5%	▲6.1%	▲0.4%	▲8.6%
期末株価 (円)	1,450	1,217	1,307	1,230	1,115	
1 株当たり純資産 (円)	3,414	3,844	4,106	4,270	4,465	
PBR (倍)	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	

2. 改善に向けた取組み方針・目標 (KPI)

当社における喫緊の課題は収益体質の抜本的な改善であり、先ずは『営業利益黒字化』を最優先の経営指標 (KPI) として設定します。ROE 等の効率性指標の設定は一時的に取り下げ、緊急経営改革 2026 により黒字化を安定させ、早期に目標設定できるよう努めます。全社一丸となって強固な収益基盤を再構築します。

2027 年 3 月期：連結営業利益 200 百万円（赤字からの回復）

※取組み内容の詳細は「[緊急経営改革 2026 説明資料リンク先](#)」参照。

以上